

なごや 市民活動通信



2013
3月号
No.8
無料

発行：名古屋市市民活動推進センター

INDEX

特集 NPOが、市民・企業からの寄附を増やすには？
～市民活動を応援する資金が循環していくための調査報告から～

センターニュース



被災地を忘れない

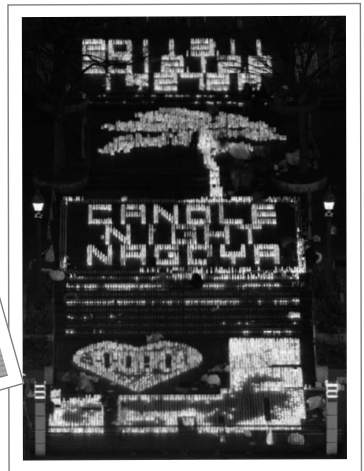
～年末、学生による東日本大震災被災地支援の取り組みが市内各所で～

2012年12月8日(土)、名古屋テレビ塔と久屋大通公園「もちの木広場」にて、NAGOYA学生キャンパス「ナゴ校」の学生委員会が中心となり企画し、東日本大震災追悼イベント「Candle Night Nagoya」が開催されました。

死亡者・行方不明者を表す約18,000本のキャンドルに、市民が一本一本火を灯すことで、巨大なキャンドルアートが完成しました。また、テレビ塔では、音楽ライブや東北産品の飲食・販売も行われ、約2,000名の方々が来場されました。



キャンドル点灯の様子



キャンドルアート



学生発表の様子

また同日、熱田区の名古屋学院大学名古屋キャンパスでは、東日本大震災の被災地支援に携わっている学生が集まり、「名古屋地区学生ボランティア交流会」が開催されました。8大学から約80名の学生が参加。名古屋と被災地で活動している大学から、それぞれの取り組みの内容が発表され、参加した学生は、他大学の取り組みに熱心に耳を傾けていました。終了後には交流会も行われました。

東日本大震災からまもなく2年を迎えます。この地域でも学生をはじめ、多くのボランティアが今も活動を続けています。被災地を忘れず、息の長い活動を続けることで、震災を風化させないことが大切となっています。



特 集

NPOが、市民・企業からの寄附を増やすには？

－ 市民活動を応援する資金が循環していくための調査報告から －

名古屋市では今年度、「寄附などの資金が地域で回る仕組み」を検討するために、NPOや市民、企業に、寄附についてのアンケート調査を行いました（市民活動団体資金循環等調査事業）。その調査結果から見てきたポイントを紹介します。

● 寄附についての潜在的な意向はたくさんある

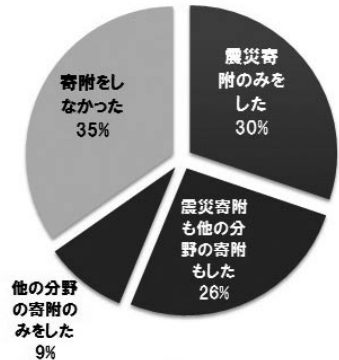
今回の調査では、2011年の1年間に寄附をした市民は65.1%。2010年の全国調査（「寄附白書2011」、日本ファンドレイジング協会）では、寄附をした市民は33.7%なので、大幅な増加です。

この増加を分野別に見ると、大部分は「東日本大震災の復興支援」に関連した寄附だということがわかりました。

一方で、今後寄附してみたい分野を尋ねた質問では、震災復興支援の他にも、市民が「寄附してみたい」と考えている分野はたくさんあります。また、企業向けの調査でも、復興支援のほかに「障がい者福祉」や「まちづくり」等、とくに地域課題への関心が高い傾向がみられました。

このように、必要だという情報が伝われば、どの活動分野も、まだまだ寄附を集められる余地があるようです。

では、具体的にどんな工夫があれば、市民や企業からの寄附をもっと集めることができるのでしょうか？



● 市民・企業からの寄附を増やしていくために大切なことって？

① 相手の関心とマッチさせよう！

市民向けの調査では、若者・子育て世代・高齢者など世代ごとに「自分の生活に深く関わるテーマに寄附をしたい」という意向がみられました。また企業では、「成果を明確に説明できるか」といった項目と共に、「本業に近い活動分野か」といった、依頼される側に立った説明を求める声も多くあがっています。

「自分ごと（当事者）」と感じてもらえるような、相手の関心に合わせた寄附の呼びかけが大切です。



② 寄附できる機会をつくろう！

手段や機会の面では、「寄附つき商品の購入やポイント寄附」「寄附を目的としたイベント」など、街中で気軽に参加できる手段への希望が多く見られました。名古屋市でもチャリティイベント「ぼらチャリ2012」を開催するなど、市民の力が気軽に寄附できる機会を増やす取り組みを進めています。

③ 共感を呼び起こす伝え方を工夫しよう！

寄附先のNPOについて重視する点として、「寄付金の使い道が明瞭なこと」「自分たちの活動をきちんと説明できるか」といった項目が高かったです。寄附によって生まれた具体的な成果も含め、自分たちの活動を、数値を用いるなどして客観的に情報発信していく努力が求められている、と言えそうです。

3月6日（水）に、より詳しい内容の結果報告会を開催します。詳しくは3ページをご覧ください。
また、4月以降、市民活動推進センターのホームページ「なごや★ぼらんぼナビ」にも報告書を掲載予定です。

12月、1月の設立認証NPO法人

12月、1月に名古屋市が設立の認証をしたNPO法人を紹介します。

名称(五十音順)	目的
愛知県市民生活支援センター [守山区]	高齢者及び生活弱者全般が、安心・安全・生きがい・社会的心地よさ等をコンセプトにニーズ全般に応えるべく活動し、社会全体を住みやすく、又は地域経済の発展に寄与する。
あおい [守山区]	高齢者及び障害者に対して、福祉サービスを行い、高齢者及び障害者の日常生活に係る問題の解決を図り、高齢者及び障害者の日常生活の向上の増進に寄与する。
JCサークル [瑞穂区]	演奏・伴奏等の音楽活動、健康体操等のレクリエーション・スポーツ指導、環境や食に関する講演会等を行い、健康増進への寄与、充実した生活への扶助となる提案を行う。
ジャパンケアライフ [名東区]	長期の健康機能回復期間を置かず退院した高齢者に対し、リハビリ型デイサービス事業を行い、高齢者の退院後のアフターケア等生活に係る問題の改善や解決を図る。
ZOT [瑞穂区]	心のケアについての勉強会の企画・開催に関する事業を行い、健全な精神並びにすべての人が心穏やかに生活を送れる地域社会の形成を図り、もって広く公益に寄与する。
名古屋難民支援室 [中区]	一人ひとりへの法的及び生活面での支援、また難民支援のネットワーク構築に関する事業を行い、日本社会における基本的人権の尊重、外国人との共生の増進に寄与する。
バースデー健身 [東区]	健康診断受診を推進する事業を行い、病の発見が遅れ重症化が進むなどの問題の改善や解決を図り、早期発見・早期治療によって生存率の向上、ひとり親家庭の減少に寄与する。
ひなた [西区]	介護サービス等をはじめとする福祉やまちづくり、また高齢者・障がい者・子どもたちの居場所づくりなどに関する事業を行い、社会全体の利益に貢献する。
葡萄の木 [港区]	子ども及び子どもを育てる全ての人に、子どもの健全育成に関する事業を行い、親の孤立化や子どもの育ちに関する不安の改善や解決を図り、安心して子育てできる社会作りに寄与する。
まち活倶楽部 [港区]	港区港北学区周辺地域の商店街・個人商店・地域内法人などに対して、「地球温暖化・エネルギー・高齢化・雇用・地域活力」といった問題の改善や解決を図る。
メジャーセブン [天白区]	この法人は、高齢者に対して、介護に関する活動を行い、日常生活に係る問題の改善や解決を図り、生活の質の向上と健康な生活の増進に寄与することを目的とする。

◇ はち丸くんからのお知らせ ◇ 事業年度末から3ヶ月以内に事業報告書等を提出してね。



3月末は、NPO法人にとって、年度末の団体が多いよね。NPO法では、事業年度末から3ヶ月以内に、事業報告書等を所轄庁に提出しなければならないんだ。理事会、総会を開いて、計画的に書類を作成してね。提出について、わからないことがあったら、気軽に市民活動推進センターに相談してね。



名古屋市民活動推進センター主催講座・イベントのご案内

3/6 [水]

「NPOの寄附集め大作戦!」調査報告と意見交換会

→ 14:30~17:00

「市民活動への寄附」市民や企業の意識は? 名古屋市が行った、市民活動団体への寄附に関する調査報告をします。また、「イオンの黄色いレシートキャンペーン」「東海ろうきんNPO寄附システム」の仕組みの紹介&意見交換も実施します。

- 運 営:NPO法人ボランティアネイバース (調査業務受託団体)
- 定 員:40名(先着順)
- 会 場:市民活動推進センター集會室
- 参 加 費:無料

4/21 [日]

ボランティア入門講座

→ 10:00~12:00

「ボランティアをしたいけど、何をしたらいいの?」「自分にできるボランティアってなんだろう?」という方を対象に、ボランティアについて学びます。一歩踏み出してみませんか?

- 講 師:市民活動推進センター職員
- 定 員:60名(先着順・3/12(火)受付開始)
- 会 場:市民活動推進センター集會室
- 参 加 費:500円

4/26 [金]

NPO基礎理解講座

→ 14:00~16:00

「NPOってなに?」「非営利とは?」「ボランティアとNPOの違いは?」「NPOとNPO法人はどう違うの?」など、NPOの素朴な疑問にお答えしながら、NPOの基礎的な知識を学びます。

- 講 師:市民活動推進センター職員
- 定 員:60名(先着順・3/12(火)受付開始)
- 会 場:市民活動推進センター集會室
- 参 加 費:500円

■ NPOアドバイザーによる個別相談のご案内 [無料、要予約]

日 程	内 容	担当アドバイザー
3/ 5 [火] 14:00、15:30より各1時間	会計、認定NPO法人	中尾さゆり氏
3/19 [火] 10:00、11:30、14:00、15:30より各1時間	NPO全般(助成金申請、事業報告書作成)	遠山涼子氏
3/26 [火] 10:00、11:30、14:00、15:30より各1時間	NPO全般(IT全般、人材育成)	岸本正好氏

講座受講、個別相談のお申込みは、電話・FAX・メールにて受け付けます。メール・FAXでお申込みの際は、氏名・住所・電話番号・応募動機をご記入下さい。詳しくは、当センターのホームページ「なごや★ぼらんぼナビ」をご覧ください。

ぼらんぼナビ

検索

【問合せ・申込先】

名古屋市市民活動推進センター

TEL: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073

E-mail: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

URL: http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/

スタッフのつづやき

スタッフ:崎野

「譲渡ボランティア」という言葉をご存知ですか?保護された犬を一旦引き取り、しつけのトレーニングをして新たな里親とのマッチングを図る活動です。息子がこの活動に取り組んでいるため、我が家には色々なわんこがやってきます。犬の問題行動は、飼い主がしっかりとリーダーになることで防げます。そして愛情!! 殺処分ゼロを目指してこれからも活動は続きます!

